

No.37 2016年 9月号
 倉敷医療生活協同組合
コープリハビリテーション病院
 〒712-8024 倉敷市水島北春日町4番3号
TEL 086-444-3212
 老人保健施設 **老健あかね**
TEL 086-446-6541



コープリハビリテーション病院・老健あかねだより

コープリハビリテーション病院は、川崎医科大学附属病院と倉敷中央病院との連携病院です。

お祭りのご感想

夏休みの季節に想うこと

水島学区公民館協議会会長 **大谷 隆治**



大谷 隆治 会長
 子供たち
 の待つ
 ていた夏
 休みが始
 まりました。

小生の子供のころは、水島にも海水浴場があり、中学生に連れられて泳ぎに出かけたり、各家々では子供たちが花火に興じたり、土曜夜市が始まったばかりの頃で、水島の各お店が工夫を凝らして盛り上げていました。

さて、先日行われた「コープリハビリテーション病院・老健あかね夏祭り」を見に行きました。年々盛んになる様子で地元の一員として嬉しい。

先日、水島愛あいサロンに行くことがあり新築中のコープリハビリテーション病院・老健あかねを見ましたが、堂々とした7階建の建物の外装が出来つつありました。

コープリハビリテーション病院・老健あかねの更なる発展をお祈りします。又、跡地に地元住民のための何らかの施設が出来ますことを祈るばかりです。

お祭りのご感想

玉島商業高校 和太鼓部「玉商紅太鼓」

— 地域の方に感動を与える演奏を —

本校和太鼓部は、平成12年度、部活動発足以来の「地域に愛される和太鼓部」の精神を現在も引き継ぎ、保育園や幼稚園、老人福祉施設、地域の祭りやイベントで数多く演奏し、和太鼓部「玉商紅太鼓」は今では本校の顔となっており、地域の方に感動を与えています。

部員は、現在1年生9名・2年生7名・3年生5名の計21名で活動しており、週3回（月・木・土）武道場で2時間程度練習を行っています。「地域の方に感動を与える演奏を」



玉商紅太鼓

「毎年行っている定期演奏会を成功させる」という思いを胸に、技術の向上もさることながら、日々の挨拶やマナーなど精神面も鍛え日々精進しています。

コープリハビリテーション病院・老健あかね様には、今年度初めてお声をかけていただき、演奏をさせていただきますが、利用者様や地域住民の方々から温かい拍手をいただき、生徒たちはとても喜



水島中学校吹奏学部

これからの水島中学校吹奏楽部をよろしくお願ひします。本当にありがとうございます。顧問一同

この温かい拍手が日々の練習の励みにもなっております。来年度もよろしくければ、またお声をかけてください。顧問 宮原 芳郎

お祭りのご感想

水島中学校 吹奏楽部

音を楽しんでいただいた「夏まつり」

先日の「コープリハビリテーション病院・老健あかね夏まつり」では、私たち水島中学校吹奏楽部に演奏の機会をください、大変ありがとうございました。吹奏楽の活動は、演奏を聴いてくださるお客様がおられないと成り立ちませ

ん。日々の練習の成果を地元の方々に聴いていただけるということで、部員達もとても楽しみにしていました。吹奏楽部にとって、夏休みは「吹奏楽コンクール」という大きなイベントがあり、どうしてもそのイベントに向けての練習ばかりで、「音を楽しむ（楽しんでいただく）」という音楽の本質から遠ざかりやすい時期でもあります。そのような時に、このような素敵な機会をいただけたことは望外の喜びでした。

初めての出演ということですが、みなさんの笑顔とあたたかいご声援のおかげで楽しく演奏することができました。手拍子をしてくださった方、口ずさみながら聴いてくださった方もおられて、すごく嬉しかったです。演奏後に「良かったよ。」と声をかけてくださる方もおられ、地域の方々の優しさを感じることができ、楽しくステキな思い出になりました。またみなさんにお会いでき、笑顔をお届けすることができた嬉しさです。本当にステキな機会をありがとうございました。水島中学校吹奏楽部 部長 橋口 朋佳

建設の状況



いよいよ外観がお目見え
足場、幕が外されました

入院や入所に際して、部屋代はいただいていません。

被爆者の生の声を聞いて知った戦争の恐ろしさ

～原水禁世界大会に参加して～



広島大会に参加した2人(左から高木、物部)

今回、広島で行われた原水爆禁止世界大会・平和記念式典に参加させて頂きました。8月4日～6日の3

日間を通して一番印象に残ったのは、2日目の被爆者訪問です。被爆者の方から直接お話を聞くことができ、とても貴重な経験ができました。被爆者の方は「被爆体験のことを子供や孫にも話した事はなかった。」「本当は当時の話をするのは辛い。」という思いがあったそうです。しかし、この8月6日の広島での出来事をなめたことにはさえない。若者に伝えていきたいという思いからお話をさせて頂きました。その気持ちを無駄にしないよう、私達が今出来る事をして



倉敷医療生協から世界大会広島に参加した皆さん

今回の水島歯科診療所より車椅子から治療台へ患者さんを移す時の工夫が知りたいとの要望を頂き講師として参加しました。

歯科の職員が実際に介助する方法と私達の行なっている方法の違いを確認し、負担が少なくなる介助方法の提案を考えました。特に気になった事は職員が「患者を前方から丸抱えをしてベッドへ移している」ことでした。介助方法には患者さんの残された力を活用し、自分自身の負担も軽くする方法があります。例えば「患者さんの膝を自分の足で固定する」「身体の位置を前かがみにする」など比較



トイレでの移乗方法(筆者)

比較的簡単に出来る方法です。実際に試してもらいその違いを認識して頂きました。その他、車椅子など標準のタイプだけではなく、肘置きや足置きが動かせせるタイプやクッションが付いているタイプなど、日常的に使っている道具を変えることでも移乗が楽になることも合わせてお伝えする事が出来ました。歯科職員の方の負担が少しでも軽減されていくと幸いです。



歯科治療台から車いすへの移乗方法

来ると幸いですが。来年の新築移転時には病院1階に歯科ユニットが2台入る予定となっています。これまで以上に患者さんの治療をスムーズに行うことができるようになり、より一層連携が強まると期待しています。

コープリハビリテーション病院
理学療法士
七條 豊・片山 裕貴



白石寿万子

高校生一日医療体験を終えて

8月4日に高校生一日医療体験が行われ4名の生徒さんが参加されました。今回は注射器を使って生食塩水を吸い上げるという体験をしてもらった所「結構難しい・・・」という声を聞きました。



血圧測定をしている高校生

命苦戦しながら慣れない手つきで施行されていました。作業療法士から患者さんがされているリハビリの紹介があり体験してもらいました。

生徒さんからは、「貴重な体験ができた」「触れたことのない機器を使うのはとても緊張した」「看護師になりたいと思う気持ちさらに大きくなった」という感想をいただきました。参加された生徒さんがステキな看護師になってくれるといいなと思います。

老健あかね
看護師 白石寿万子

新入職員紹介



コープリハビリテーション病院
2病棟 看護師
江口知衣里



コープリハビリテーション病院
2病棟 看護師
藤澤まり子



老健あかね
通所リハビリ 介護士
西本小柚稀



老健あかね
通所リハビリ 介護福祉士
小林美紀



高校生の皆さん

○お問い合わせ先
倉敷医療生活協同組合
コープリハビリテーション病院
老人保健施設 老健あかね
TEL 086-444-3212 (代表)
受付時間 8:30～17:00
(土日祝・年末年始を除く)
〒712-8024
倉敷市水島北春日町4番3号
ホームページ
http://coopreha.jp/
メールアドレス
info@coopreha.jp
広報委員会
発行責任者 笹舘 勝人

老健あかねは、通所リハビリ・訪問リハビリ・短時間通所リハビリとの連携をしています。